

カンガルーシップ活動

就労支援プロジェクト 実施報告書

報告日	平成 29 年 2 月 16 日
主管学校名	愛知教育大学附属特別支援学校
P T A 会長名	山本 結花

実施概要	主管校	愛知教育大学附属特別支援学校
	交流校	
	実施活動名	進路に関する学習会
	実施日時	平成 29 年 1 月 16 日 (月)
	実施場所	本校会議室
	実施目的	本校児童・生徒の保護者が、進路にかかわる講話を聞くことで、児童・生徒の進路決定の際の参考に する。
	実施内容	本校児童・生徒の保護者を対象に、進路にかかわる講話をしていただける講師を本校に招き、講話を 聞く。
	実施方法	障害者の就労に関する業務に携わっている方の中から、話を聞いてみたい講師を保護者の声を参考に 決定する。そして、本校に招いて講話をしていただく。
参加人数	本校児童・生徒の保護者 45 名	

報告事項	内容	<p>保護者への事前アンケートをもとに講師を選定し、以下の計画で実施した。</p> <p>1 講師 社会福祉法人 めくもり福祉会 多機能型事業所（生活介護、就労継続支援B型） めくもりワークス 管理者 高野 浩昌 様</p> <p>2 進行 典礼・・・父母教師会会計監査 (1) はじめのことば・・・父母教師会書記 (2) 父母教師会会長あいさつ (3) 講師紹介・・・父母教師会副会長 (4) 講演：講師 高野 浩昌 様 (5) 質疑応答 (6) お礼のことば・・・父母教師会会長 (7) おわりのことば・・・父母教師会書記</p>
	結果	<p>保護者の様々なニーズに応えられるように、講師の選定にあたっては、多機能型事業所の方を講師に 選んだ。そして、講師の高野様からは、『めくもり福祉会の取り組みと今後の課題について』という演 題で、ご講演をしていただいた。（事前打ち合わせ有）</p> <p>講演内容の中でも、高齢化による心身機能の低下、「親亡き後」の準備を支援する取り組み、成年後 見制度の適切な利用の促進などといった今後の課題は、事業所全般について言えることでもあり、また、 保護者にも大きくかかわる内容であったのでよかった。</p>
	所感	<p>パワーポイントの資料を使って話をしてくださり、参加者にとって大変わかりやすい内容であったと 思う。また、途中、ビデオによる施設紹介もあり、時間の経過がとても早く感じられた学習会であった。 この日のために準備をしてくださった講師の高野様に感謝するとともに、卒業後の生き方を考える上で も、進路に関する学習会が貴重な機会であることを改めて感じた。</p>

添付書類

収支決算書、領収書、参加者の声（保護者の感想）、写真

就労支援プロジェクト（進路に関する学習会）



カンガルーシップ活動 就労支援プロジェクト 参加感想

提出日 平成29年2月16日

学校名 愛知教育大学附属特別支援学校

【進路に関する学習会 父母教師会会長の感想】

1月16日(月)に進路に関する学習会に参加させて頂きました。
 今回は社会福祉法人ぬくもり福祉会 多機能型事業所
 ぬくもりワークスの施設長 高野浩昌様をお迎えして
 施設の紹介 運営をお聞きました。
 地域との連携も密着して 中学校のバスケットとの交流や
 商品の販売、サークル活動、文化活動等、仕事以外の事も
 やっていて 楽しくて温かみのある施設だと思いました。
 5年前前に「まるくてワークス」へ先輩が実習している様子を見
 せて頂きました。先輩も落着いて作業をしていた事思い出
 しました。
 私の地域でも こんな地域密着型の施設が沢山できたら
 いいなと思いました。
 良いお話を聞く事が出来ました。
 ありがとうございます。

【進路に関する学習会 参加保護者の感想】

施設がない地域に一からの立ち上げで20年以上続けているとお話を聞き 事業を運営する方や地域の方々の情熱が伝わってきました。措置の時代とはいえ大変なご苦労だったと思います。障害を持っているというだけで、行き場や仕事場や生活の場が制限されてしまうのは、悲しい事です。安城の地でこれからも根を張り続け大きな大樹となり、障害を持っている方の支援と生活を守って下さることを願います。